

# 嘉麻市デジタル推進計画(案)パブリックコメント結果

# 嘉麻市デジタル推進計画(案)に関するパブリックコメント結果

1. 意見募集期間 令和6年1月5日(金)～令和6年2月5日(金)
2. 意見提出件数 2件
3. 提出意見内容 以下のとおり ※ご意見に関しては、原文のまま掲載しています。

No	1
ご意見	<p>バスの回数券をデジタルにして欲しい。 バスの運行状況をデジタルで見やすくして欲しい。 壁掛けテレビジョンで町の小さな商店などの情報や、イベント情報、事件などすぐわかるようにしてほしい。 お年寄りで、携帯がない、デジタル機能がない家はどうなのかと思います。</p>
市からの回答	<p>頂いたご意見に関しては、関係課に共有を図り、今後の対応について検討してまいります。</p>

ご意見

○「くらしのデジタル推進」について

高齢化率が福岡県内の市においてトップの嘉麻市は、高齢者に対するの取り組みが大きな課題だと考えます。「利用機会等の格差への対応」が掲げられており、デジタル技術への期待に関するアンケート回答の上位3つ、1. 安心安全の確保 2. 高齢化への対応 3. 医療受診の充実 は高齢者にとっての大きな課題でもあります。高齢者が支えてきた地域コミュニティが支えられなくなりつつある今、デジタル化により地域コミュニティの改善に向かう取り組みを検討いただけないでしょうか？

(また、高齢者の男女比は 男性1に対して女性1.5倍であり性別によるニーズの違いもあります。)今後独居の高齢者(女性が多い)が増えていき、安否確認のためのデジタル活用が期待されます。

まずは、カルテNo.1「デジタル技術の啓発」// No.5「スマホ教室の継続的な開催」等で高齢者にスマートフォン等の取り扱いになれてもらってからになるとは思いますが、カルテNo.31「災害に強い情報管理体制構築の検討」カルテNo.32「避難所空き情報などの防災情報を迅速に配信」等により独居高齢者の安否確認が速やかに行われるよう推進をお願いします。

○カルテNo.2「マイナンバーカードの普及促進」の数値目標(交付率)が令和8年度100%ではなく、80%となっていますので、カードを作らない(作りたくない)方への配慮はうかがえますが、スマートフォンを持ちたくない方等も含め各カルテを推進されていく中で、それらの方への配慮をお願いします。

No	2
ご意見	<p>○デジタル化が推進されていく中で、個人情報保護が心配されます。</p> <p>カルテNo.33デジタル推進に伴うセキュリティの向上</p> <p>〃 No.34職員のリテラシー向上 等計画されていますが嘉麻市個人情報保護条例との整合性を図りながら推進されるようお願いいたします。</p>
市からの回答	<p>(1)「くらしのデジタル推進」に関して</p> <p>地域コミュニティの改善に向かう取り組みや、災害時の独居高齢者の安否確認に関しては、関係課に情報共有を図りながら、今後の対応について検討してまいります。</p> <p>(2)マイナンバーカード等を持たない方への配慮に関して</p> <p>マイナンバーカードやスマートフォンを所有することについては、市民の皆さまの任意であり、市が強制するものではありません。デジタルも、従来通り、紙の手続きも選択できるよう、行政サービスを運営してまいります。今後、各施策を推進していくうえで、マイナンバーカード、スマートフォン等をお持ちでない方にも分かりやすく、便利な行政サービスを提供できるよう努めてまいります。</p> <p>(3)個人情報保護に関して</p> <p>ご指摘のとおり、個人情報保護は最重要課題です。つきましては、現在本市では、情報資産を保護するためのセキュリティポリシーを国のガイドラインに沿った内容に改定しており、全職員に対して毎年1回個人情報保護に関する研修を行っております。今後も職員に対する研修を行いながら、嘉麻市個人情報保護条例との整合性を図りながら適切に情報を取り扱うよう努めてまいります。</p>